シリーズ 地域再発見講座
阿賀野川ものがたり

第12回

阿賀野川えとこだプロジェクト × 阿賀野川エコミュージアム

冬の阿賀野川上流域

～ 産業遺構・伝統食・未来 ～

宝もんめぐり旅

持倉銅山の産業遺構(撮影:山口冬人氏)

草倉銅山坑道跡
(撮影:山口冬人氏)

参加者募集!

新潟昭和㈱(撮影:山口冬人氏)

昔を振り返り、これからの時代のヒントを探る旅

久しぶりの阿賀町での講座開催に当たり、阿賀町に残る産業遺構から上流域の近代化を見つめ直しつつ、冬の伝統食・糀文化を現代的なスタイルにアレンジして提案します。

開催案内

定員30名・参加費1,000円/名(昼食代実費)

日時 平成26年2月23日(日) 10時～ 15時

集合 阿賀町公民館1F講堂 (阿賀町役場鹿瀬支所隣)

会場 住所:東蒲原郡阿賀町鹿瀬8985−1 (電話:0254-92-3334)

主催●新潟県&阿賀野川エコミュージアム構想推進協議会　共催●阿賀町&阿賀野川ライン観光協会　企画●〔一社〕あがのがわ環境学舎　後援●新潟市、五泉市、阿賀野市　協力●山崎糀屋、〔一社〕里山げんき倶楽部

●申込方法

下記必要事項をご記入の上、FAX・メール・郵送・お電話にてお申込みください。定員は30名、先着順です。定員を超えた場合は、ご連絡いたします。

●申込期限

2/21(金) 17時まで

●お問合せ・お申込み先

一般社団法人あがのがわ環境学舎
〒959-2221 阿賀野市保田3866番地1
TEL&FAX：0250-68-5424
E-mail：aganogawa@niigata.email.ne.jp

参加申込書 阿賀野川えとこだプロジェクト × 阿賀野川エコミュージアム 地域再発見講座(第12回)

※いただいた個人情報は、流域再生事業の実施を目的とした用途以外に使用することはありません。

ふりがな お名前		ご住所	〒
ご所属 (※あれば)		電話番号	

1.草倉銅山・持倉銅山を学ぶ

古河財閥が開発した「草倉銅山」や、昨年テレビで話題になった「持倉銅山」など、明治期から繁栄し始めた阿賀町銅山を、下記メンバーが貴重な史料・豊富な写真と共に振り返ります。

- 立川小三郎氏（元・五十島渡船場船頭）
- 斎藤英雄氏（奥阿賀観光㈱取締役総括部長）
- 山口冬人氏（写真家）
- 江川功氏（コーディネーター／NPO法人まちづくり学校理事）

持倉銅山の産業遺構（撮影：山口冬人氏）

持倉鉱山採鉱課前にて
（大正期、提供：矢部和男氏）

2.旧昭和電工㈱鹿瀬工場を見学

（※現・新潟昭和㈱）

昭和電工㈱鹿瀬工場正門の出勤風景（昭和30年代、提供：阿賀町教育委員会）

新潟昭和㈱正門（撮影：山口冬人氏）

かつて昭和の高度成長の一端を阿賀野川上流域から支えた旧昭和電工㈱鹿瀬工場（※現・新潟昭和㈱）。当時の面影を残す事務所内部を見学し、現在の環境浄化の取組についてもガイドしていただきます。

3.山崎糀屋で甘酒スムージー体験！

「山崎糀屋」さんは、健康にも良い糀食文化が幅広い世代に広まるようにと、「甘酒スムージー」という新しい糀食スタイルを提案しています。当日は山崎糀屋店内で体験していただきます。

体験先　山崎糀屋　電話：0254-92-2030
住所：東蒲原郡阿賀町津川452

4.流域の豪華な粗食弁当“糀”

昼食は恒例の豪華な粗食ですが、今回は「山崎糀屋」さんとコラボレーションして、糀食品や味噌など“発酵食”をテーマとした「豪華な粗食“糀”」を提供いたします。

※写真は過去に提供した料理の一例です。
今回はお膳ではなく、弁当形式で提供します。

今回の調理先　惣菜ダイニング雑や　電話：025-225-5157
住所：新潟市中央区東中通2-280新潟時報会館1F